

☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第103回：2024年1月28日（日）

○ゲスト：上松原町会町会長

山田 禎人（マダ ヨシト）さん



写真：山田さん

○ 放送内容

今回の放送では、上松原町会町会長の山田禎人さんをお招きしました。今回は、上松原町会が行っている広報の発行や市民参加型まちづくり1%システム補助金を活用して行った町会のゴミ集積所ミニ掲示板設置事業について、お話しいただきました🙏

◆ 広報かみまつばらについて

上松原町会では、町会の広報誌である「広報かみまつばら」を発行しています。平成3年から毎月発行している歴史が長い広報誌であり、まもなく400号を迎えます！以前は写真や地図などがあまり掲載されていなかったそうなのですが、わかりやすくするために現在は写真や地図、グラフなどを用いています。写真のほとんどは山田さんが撮影しているそうです。また、町会のみなさんに知ってもらいたいことはクイズ形式にするなど、読み手の興味を引く工夫をしています。

◆ ゴミ集積所のミニ掲示板設置事業について

上松原町会が昨年に行っているゴミ集積所のミニ掲示板設置事業は、町会内のゴミ集積所に設置したミニ掲示板にゴミ捨てルールと町会行事などのお知らせを同時に掲示するものです。始めたきっかけはゴミの不法投棄を防止するためだそうですが、町会のみなさんが利用するゴミ集積所に町会行事の情報を掲示することで、町会活動への参加促進を図ることができる画期的な掲示板になっています。実際、昨年12月に上松原町会の集会所でのクリスマス会のお知らせを掲示したところ、前回の倍の方が来てくれたそうです。お知らせはなるべく文字を大きくしてイラストを入れるなど、行事がいつあるのかわかりやすい工夫がされています🙏山田さんは、「高齢者と若者は情報を受け止める媒体が違いますが、アナログな掲示板はものすごい効果があることがわかりました。ミニ掲示板はリアルタイムでも更新できるため、アナログだけどデジタルといった中間的な役割を果たしています。」とおっしゃっていました。

◆ 今年の目標について

「居場所づくりのための催しや企画などを行い、色々な形で町会を活性化していきたい。」と山田さんはおっしゃっていました。ミニ掲示板はいつでも見学できるそうなので、みなさんもぜひ見学してみたいかたがででしょうか🌟🌟